

研究実施のお知らせ

研究課題名

炎症性サイトカインであるインターロイキン-1 β の血漿中濃度の再検討

研究の対象となる方

「生活習慣病の予知予防に関するゲノム疫学研究」において島根県雲南市・邑南町・隠岐の島町・出雲市にて実施された住民健診を受けられた方。

研究の趣旨・目的・意義

炎症や病原菌などの感染時に熱を出すことが知られている生理活性物質の一つに、インターロイキン-1 β （以下、IL-1 β ）があります。IL-1 β には、生理活性のあるものとないものがあります。従来の検査ではそれらを一緒にまとめて計っていたため、健康な人の血液のなかに、生理活性のあるIL-1 β がどれくらいあるのかわかっていませんでした。今回、私たちは生理活性のあるIL-1 β を検出できる検査方法を新しく開発しました。病気の人を調べる前に、生理活性のあるIL-1 β が健康な人の血液のなかにどれくらいあるのかを調べさせてもらおうというのが、今回の研究です。この研究によって、炎症や感染が早い時期によくなるのかどうかわかるようになるのではないかと考えています。

研究の方法

倫理委員会での承認を得ることを条件に、「生活習慣病の予知予防に関するゲノム疫学研究」以外の研究に用いることに同意をいただいた方の、住民健診を実施した疾病予知予防プロジェクトセンターにおいて匿名化されたIDが付いた、血液の残りを使わせていただきます。血液のなかに、生理活性のあるIL-1 β がどれくらいあるのかを定量的に計ります。検査する私たちのところでは、氏名等の個人情報を取り扱うことはありません。

研究の期間

平成27年12月～平成32年3月

研究組織

この研究は島根大学医学部生化学講座（病態生化学分野）が行います。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身のデータを研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

島根大学医学部生化学講座（病態生化学分野） 浦野 健
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1
電話 0853-20-2127 FAX 0853-20-2125